結成20周年
新たな大躍進に向け出発！

日刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合
〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号（動力車会館）
電話（鉄電）千葉 2935・2939番
（公）043（222）7207番
99.3.30 No. 4941

本日、第二波ストライキ！

ＪＲ貨物は回答を撤回し、再回答せよ！

全ての組合員の皆さん！

三月二六日にＪＲ貨物から出された「一〇〇円玉一個」という史上最低の超低額回答に対して、本日、貨物・旅客一体となって怒りの第二波ストライキに起ち上がろう！

分割・民営化から一二年が経過する中で、その「半分」が赤字になるということ自体、分割・民営化そのものの失敗を示すことは明らかだ。そして、その失敗のツケを労働者に押しつけて平然としている政府・運輸省、ＪＲに絶対に責任と取らせなければならないことは、これ以上に明らかだ。

我慢できるか！

しかも、貨物労・革マルに至っては、「ベアゼロでも思い切って我慢せよ」（委員長・緒方）と発言している。この一二年間、貨物の仲間たちが、どれほどの犠牲を強いられてきたのか。ただ自分たちだけは生き延びたいという卑劣な考えのみで現場には「我慢」を強制するなどもってのほかだ。職場で働く労働者の怒りを結集して、本日の第二波ストライキを期して貨物労・革マル解体の闘いに起ち上がろう！九九春闘第二波ストライキ貫徹！

ＪＲ総連―貨物労解体！へ全力で決起しよう。

ＪＲ貨物は回答を撤回し、再回答せよ！

「水野まさよし」事務所開き盛大に開催（三・七）

五〇名が集い、水野再選へ一ヵ月間、全力を誓う！

勝浦市議選をめぐる情況はいよいよ重要な局面を迎えている。

三月一〇日に行なわれた市議選の説明会には、原職二〇名、新人十一名が参加するなど、これまでにない乱立・激戦が必至の情況となっています。

こうした中、三月二七日、十五時から、「水野まさよし事務所開き」が行なわれ、勝浦市内の支援者や鴨川・いすみ支部など各支部の勝浦在住者など五十名が一同に会して、水野候補再選に向け一ヵ月間を全力で闘いぬくことを誓い合いました。

▲あいさつにたつ水野候補　必勝にむかってゴー！

これからが本番

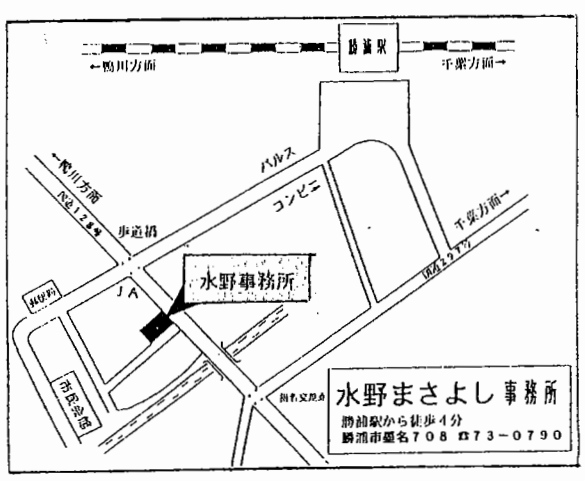
事務所開きで水野候補は「素晴らしい友達や支援者にめぐまれてこの四年間議会活動を行い、市政報告も毎回出し続けて十五号を数えた。今回の選挙では有権者二二〇〇名の墨名地区で一名の立候補になるが、三月議会の関係で出遅れているのが現状で、これからが本番だ。一方、新安保ガイドイン―有事立法の問題が出ているが、これは国会の中だけの話ではなく地方自治体に直結する問題であり、統一地方選に勝利することが新安保ガイドライン反対の闘いにもなる。今回の選挙では、今後四年間で何をやるのかをはっきりさせて頑張りたい。皆さんの奮闘をお願いします」と再選に向けた決意が明らかにされ、参加した支援者や組員も全力を尽くすことを確認しました。

また、中野委員長からは「前回の七五八票を上回る票を獲得し、高位当選を目指そう」という檄が発っせられるなど、水野まさよし事務所開きは大成功のうちに終了しました。

一ヵ月間全力を

投票日まで一ヵ月を切り、選挙戦も白熱化してきました。勝浦市議選の場合、水野候補の評判・知名度が高いからといってそれが即投票に結びつくものではありません。組合員一人ひとりの足で確実に一票を集めきることが勝利への最短距離です。水野事務所へ全力で結集を！

【水野事務所案内図】



4・3百万人署名運動集会

と　き　四月三日（土）一四時から

ところ　社会文化会館

指定列車　永田町駅五分　千葉駅⑧番　12時26分快速　最後部乗車